

岸和田市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

地域力を活かした地域循環共生圏型の気候変動対策

令和3（2021）年2月

岸和田市

目 次

第1章	計画の策定背景	1
1-1	国内外の動向	1
(1)	迫りくる気候変動の脅威	1
(2)	国内の気候変動対策「緩和と適応」	4
(3)	環境・経済・社会の統合的解決へ	6
(4)	国のエネルギー政策の動向	8
1-2	本市の動向	9
(1)	台風・豪雨などによる自然災害の多発	9
(2)	臨海部や丘陵地区における開発整備	9
(3)	コミュニティの希薄化	10
1-3	計画の基本的事項	11
(1)	計画策定の位置づけ及び目的	11
(2)	計画の対象範囲	12
(3)	計画の期間と目標年度	12
第2章	岸和田市の現況	13
2-1	気候変動に関する社会動向	13
(1)	地形と気候	13
(2)	人口・世帯	14
(3)	産業	15
(4)	交通	15
2-2	再生可能エネルギーの導入状況	16
2-3	温室効果ガスの排出状況	17
(1)	排出量及び一人あたりの排出量	17
(2)	部門別排出量	18
(3)	エネルギー種類別排出量	18
2-4	気候変化と将来予測	20
(1)	気温	20
(2)	降水量	22
第3章	気候変動対策の方向性	25
3-1	気候変動対策の方向性 ～将来のまちの姿について～	25
3-2	気候変動対策の三本柱	28
第4章	温室効果ガス排出削減に向けた緩和策	29
4-1	削減目標	29
(1)	目標の考え方	29
(2)	温室効果ガスの将来推計（追加的な対策を見込まないまま推移した場合：BAU）	30
(3)	削減目標	31
4-2	取組と施策	32

(1) 脱炭素化に向けた取組（再生可能エネルギーの導入促進、吸収源対策の推進）	32
(2) 省エネルギーな事業活動や暮らしの実現	35
第5章 気候変動に対する適応策	43
5-1 適応推進の方向性	43
5-2 本市で生じるおそれのある影響と施策	45
(1) 農林水産業	46
(2) 自然環境	48
(3) 自然災害	49
(4) 健康・市民生活	51
第6章 推進体制	53
6-1 協働の推進体制	53
6-2 市の推進体制	53
6-3 推進・管理方法	53